

愛知ブランド企業(19年度)に会員7社認定

モノづくり愛知を世界ブランドに

アイリス愛知で認定式開かれる

愛知県では県内製造業の実力を広く国内外にアピールし、ものづくり愛知を世界のブランドにするため、県内の優れた企業を平成15年度から「愛知ブランド企業」として認定している。

現在、228社が認定され、愛知県が国内外に情報発信を行い、愛知ブランドマークの使用や認定企業間の交流会に参加することができる。

平成19年度は、2月5日午後3時からアイリス愛知で認定式が開催され、49社に認定書が交付された。今回認定された当協会会員企業7社は、次の通り。

【平成19年度】

(株)大洋プラスチック工業所(食品、家電等幅広い分野での樹脂製品の開発・製造に取り組んでいるメーカー)

金城化工(株)(あらゆる素材に対応し、精密部品から大型製品までを生産するプラスチックの総合メーカー)

(株)ビクター化学工業所(自動車、家電、その



19年度愛知ブランド企業認定式

他工業用製品向けのプラスチック部品を成形するメーカー)

玉野化成(株)(自動車用ウインドウォッシュャノズルで日本シェア71%、世界で21%のシェア)

(株)ヤマコー(高度な射出成形技術で家電、通信、自動車用樹脂部品を製造)

ゴトープラスチック(株)(プラスチックブロー成形の設計から金型・加工機製作、成形品量産までを内製化)

(株)東郷製作所(自動車用小物ばね製品のトップメーカー『ばねの東郷』)

以下、平成15年度からの認定企業を紹介する。

【平成15年度】

(株)三琇プレジジョン(プリンタ、カメラ、自動車等の超精密金属・樹脂部品メーカー)

【平成16年度】

東洋理工(株)(金型・成形・めっき・塗装・蒸着・組立までのプラスチック加工製品の一貫生産メーカー)

本多プラス(株)(プラスチックブロー成形技術をコアに、パッケージの新しい形・マーケットを開拓するクリエイター型企業)

【平成17年度】

(株)オプコ(3次元多層ブロー成形技術による自動車用部品では国内TOPレベルのメーカー)

(株)トヨテック(光学・機械・電子技術を基礎としたオプトメカトロニクス総合メーカー)

オハラ樹脂工業(株)(自動車用などの精密部品を専門とした工業用高性能樹脂部品メーカー)

油圧から電動機へ更新

技能検定機取扱い説明会

平成20年度から検定機が油圧から電動機へ更新されることになり、技能検定委員を対象にした取扱い説明会が3月12・21・25日の3日間に延べ80名が参加して開催された。

今回更新される検定機が住友重機械工業と日精樹脂工業となり、講師には住友の三浦氏と日精の菊地氏を招聘して行われた。

非常に参加者の出席率がよく、午前から午後にかけての長時間にもかかわらず、熱心に説明を聞く姿勢がうかがわれた。

やはり現状の電動機の導入率が増えていることもあり、使い慣れている面も多く見受けられた。

最後に今年度も受検者が多いことが予測されるため、拘束時間が長くなることなどの説明があり、3日間を終了した。



更新された検定機の説明を
熱心に聴く技能検定委員



TOYO

東洋機械金属株式会社
中部支店

〒465-0051 名古屋市名東区社ヶ丘1-1202
TEL (052) 704-4500 FAX (052) 704-3980

平成19年度後期技能検定

平成19年度後期技能検定の合格者が、3月18日愛知県職業能力開発協会から発表された。

各作業別の技能士合格者数（合格率）は、プラスチック成形〈特級〉6名（19.4%）、ブロー成形〈1級〉1名（16.7%）、〈2級〉4名（33.3%）、射出成形〈3級〉7名（70.0%）の結果であった。

以下、特級技能士合格者名（協会・組合関係分）のみ掲載（順不同・敬称略）



日進工業(株)
榊原 晃



(株)国盛化学
小野功二



北川工業(株)
吉村英樹

平成20年度技能検定実施日程

項目 期・職種	前 期	後 期
射出成形 1・2級		ブロー成形 1・2級
		射出成形 3級
実施公示	平成20年3月3日(月)	平成20年9月1日(月)
受検申請の受付	平成20年4月3日(木)	平成20年9月29日(月)
	平成20年4月16日(木)	平成20年10月10日(金)
実技試験問題公表	平成20年6月2日(月)	平成20年11月21日(金)
実技試験	平成20年6月9日(月)	平成20年12月1日(月)
	平成20年9月17日(水)	平成21年2月22日(日)
特級		平成21年2月1日(日)
学科試験	平成20年8月24日(日)	平成21年2月8日(日)
	特級	
合格発表	平成20年10月3日(金)	平成21年3月17日(火)
合格証書交付	平成20年12月中旬	平成21年5月中旬

19年度修了式を挙行

中部日本プラスチック職業訓練校

愛知県認定中部日本プラスチック職業訓練校の平成19年度修了式を3月21日名古屋市工業研究所で開催した。普通課程（養成訓練）は修了者7名、短期課程（通信教育）は1級13名、2級43名であった。

初めに服部校長より「皆さんにお会いするのは昨年の4月の入校式以来二度目で、もう一年が過ぎました。この1年間仕事と勉強を両立され、無事修了できましたのも皆さんの大変な努力の成果だと思います。現在も原材料の高騰が続く中価格転嫁も難しく、その上更なるコストダウンを要求され大変厳しい状況が続いていますが、ここで学んだことを活かし、皆さんの力でこの難局を乗り切ってほしい」と激励のあいさつがあった。

続いて修了証書の授与、成績優秀者の表彰が行われ、各受賞者には賞状と記念品が贈られた。

来賓を代表して愛知県職業能力開発協会総務課長池野孝司氏より、この1年間で習得した知



修了式で労いの挨拶をする服部会長

識・技能を基礎として、それぞれの職場で努力活躍され、掛けがえのない人材に育ててほしいとお祝いの言葉があり、最後に4名の講師から一言ずつ励ましの言葉が贈られた。

〈成績優秀表彰者〉

▽養成訓練 愛知県職業能力開発協会会長賞

矢野龍也（瀬川化学工業）

▽社団法人愛知県技能士会連合会長賞

井下邦之（鈴木化学工業所）

▽向上訓練

1級＝高橋公祐（中部エクストロン）

2級＝瀨瀬 誠（犬山ゴム工業）

奥村俊哉（みづほ合成工業所）

田口輝彦（山勝工業）

辻 晶成（三甲）

技能検定(ブロー成形)反省会

平成19年度後期技能検定（ブロー成形作業）の合格発表が3月18日にあり、その結果の反省会が3月21日18時30分より『会集』で開催された。11名が参加し、後藤理事長、伊藤委員長の挨拶で始まり、試験結果などについて話し合いがもたれた。

実技・学科ともあまり合格率が良くなったこともあり、受検者の技能のレベルアップ対策が必要、技能レベルに達してから受検すべきだという厳しい意見も多く出された。

また、来年度に向けての試験実施方法の改善策など活発に意見交換がなされた。

最後に山勝工業の前田さんの締めでお開きとなり、大変有意義な会となった。



検定の結果について協議する反省会



プラスチック用産業合理化機器メーカー

NAKAMURA

中村科学工業株式会社

本社工場 Head office & Factory

〒444-0951 愛知県岡崎市北野町字高塚101
TEL(0564)31-2919
FAX(0564)31-9435

東京支店 Tokyo branch

〒132-0054 東京都八王子市小門町9-37
TEL(0426)20-5466
FAX(0426)20-5461

URL <http://www.nakamurakagaku.co.jp/>

平成20年度前期技能検定

〈プラスチック・射出成形〉

受検申請数大幅増の見込み

4月3日より受け付けを開始した技能検定の受検申請数が過去最大に達しそうである。前年に比較して8%以上増え1,000名を超えると予想される。中でも実技受検者は1・2級合わせ7%以上増え850名位に達する見込みである。

これは、各企業で有資格者を求める傾向にあり、人材育成の強化に取り組む企業の姿勢が背景になっていると思われる。

過去の実技受検者の推移は、平成2年に初めて400名を超え、その後5年に500名、6年には600名に達し、10～15年まで500名代で推移したが16年再び600名を超えた後、18年には700名、遂に今年800名を超える。最近5年間で35%、200名以上増え、著しい受検者増である。

このように受検者は年々増加しているが、その反面合格率は低迷しており、それに伴って再受検者の数も多くなっている。



検定機の更新に伴い、一新された検定会場

わが社 ひとつと

幅広いニーズに対応し パワー溢れる会社です

有限会社 内田化成

昭和45年に創業し、堅実に妥協のない製品をお届けすることをモットーに、以来数多くの取引先に信頼いただきながら今日に至りました。現在ではパチンコ関係部品や自動車部品を主力とし、180tonから350tonまで射出成形機をラインナップに揃え、お客様のニーズに応えたアッセンブリーにも対応しています。

なかでも受注予測が困難なパチンコ関係部品においては、パワー溢れる社員を中心に臨機応変に納期対応しています。

この度正会員として入会させて頂き、皆様と情報交換やものづくり愛知の発展のために少しでもお役に立つよう日々努力して参りますので、若輩ものではありませんが今後ともご指導頂きますようお願いいたします。

【所在地】

本社・工場 = 〒470-3321 愛知県知多郡南知多町内海字南浜田53-7

TEL(0569)62-1085 FAX(0569)62-1082

E-mail uchida-kasei@arion.ocn.ne.jp

【代表者】内田 直志

PLASTICS WORLD
YAMASO

山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海

営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京
取手・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜

射出成形を
トータルサポート

NISSEI 射出成形機・金型・金型製作ソフト・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■名古屋営業所/〒485-0039愛知県小牧市外堀2-167 TEL(0568)75-9555(代)

■岡崎出張所/TEL(0564)52-1430 ■三重出張所/TEL(059)224-0716

■本社・工場/〒389-0693長野県埴科郡坂城町南条2110 TEL(0268)81-1050

設立35周年記念盛大に

ユーシン精機

工場見学会も実施

賛助会員の(株)ユーシン精機は本社所在地の京都で2月20日、設立35周年記念工場見学会、記念祝賀会を開催した。協会にも招待状が届き、服部会長を始め5名の役員が出席した。

一行は新幹線京都駅で在来線に乗り換え、向日町駅で出迎えの車に乗り、一路工場に向かった。工場では小谷社長以下幹部の出迎えを受け順次第六工場からクリーンルーム、第二工場のパネル展示、最後に稼働中の第三工場の組立エリアを見学した。

その後、再び向日町駅から京都駅に戻り駅ビル内にある「ホテルグランヴィア京都」での記念祝賀会に参加、招待客は500名以上の多くを数え、誠に盛大な祝賀会であった。

祝賀会では始めに小谷社長の挨拶があり、その中で創業時のエピソードとして、18坪程の工場場で表の路地幅1.17m、大きい注文の時は設計からモジュール化して完成後も一度ばらして表



盛大に行われた記念祝賀会



祝賀会で挨拶をする小谷社長

に出して再度組立てた。ユーシン精機のコンパクトで軽いと言う強みはこの時培われた。

昭和53年には、これからはプラスチックの時代とプラスチック金型の取出し機に特化し、専門メーカーとして2000年には、業界トップになることが出来たなどと話され、また他界された創業者小谷進前社長の話に及ぶと声を詰まらせる一幕もあったが、世界のユーシンとして邁進を続けるので一層のご指導、ご鞭撻をとの力強いご挨拶であった。

その後、京都財界を代表して京都商工会議所会頭代理で(株)京都工業会の矢嶋会長、関係業界を代表して住友重機械工業(株)日納会長お二方の祝辞があり、(社)京都経済同友会の渡部代表幹事の乾杯の音頭で祝宴が始まった。琴の調べや、弦楽四重奏団の演奏の中、小谷社長は全テーブルを回られ、歓談、約2時間の後、お開きとなった。



成形不良率低減への提案

「ハングリー成形法」

株式会社 日本油機

〒229-0003 神奈川県相模原市東淵野辺4-2-2
TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683
E-mail: nihonyuki@sunny.ocn.ne.jp

MEIKI

株式会社 名機製作所

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2
TEL (0562) 47-2391(代) FAX (0562) 47-2395
<http://www.meiki-ss.co.jp>

尾崎浩一氏(オプ)優勝

プラス会 第236回ゴルフ例会

プラス会第236回例会が4月9日豊田市にある東名古屋カントリークラブ西コースで開催され、25名が参加した。

絶好の天候に恵まれ、気持ち良くゴルフが出来た一日であった。

今回からハンディキャップが改正され、参加者全員、自分が優勝するんだとの強い気持ちでプレーしたが春先のコースのコンディションは難しい。アンダーパーは僅か7名であった。

優勝は、G82、N63の素晴らしいスコアでオプコの尾崎浩一氏が優勝した。



優勝した尾崎浩一氏(右)

平成20年4月9日「東名古屋カントリークラブ」

順位	会社名	氏名	OUT	IN	GRS	HC	NET
1位	オプコ	尾崎 浩一	41	41	82	19	63
2位	スター精機	室田 猛	38	38	76	13	63
3位	Y P K	新倉 寿徳	43	44	87	23	64
4位	星和化成	磯野 正幸	47	45	92	25	67
5位	東海プラスチック工業	石原 富祥	42	51	93	24	69

平成20年度 行事日程

- ▽青年経営者研究会 第33回通常総会
4月16日(水) 於:名古屋国際ホテル
- ▽職業訓練校 入校式
4月18日(金) 於:名古屋市工業研究所
- ▽協会・組合通常総会
第3回優秀従業員表彰式
5月28日(金) 於:名古屋国際ホテル
- ▽工場見学会 8月
- ▽合同支部会 10月24日～25日
- ▽第45回永年勤続優良従業員表彰式
11月15日(土) 於:名古屋国際ホテル
- ▽平成21年新年賀詞交歓会
1月20日(火) 於:名古屋国際ホテル
- ▽職業訓練校 修了式
3月19日(木) 於:名古屋市工業研究所

平成20年度通常総会

〈協会第37回・組合第44回〉

- 1.日 時 平成20年5月28日(水曜日)
午後1時(受付)
- 2.場 所 「名古屋国際ホテル」
名古屋市中区錦三丁目23番3号
TEL 052-961-3111
- 3.内 容 【講演会】午後1時30分～3時
テーマ:「2008年度経済・金融市場展望」
講 師:第一生命経済研究所
主席エコノミスト 鳥峰義清氏
【総 会】組 合 午後3時15分～3時40分
協 会 午後3時50分～4時15分
【優秀従業員表彰式】午後4時25分～5時
【懇親会】 午後5時15分～午後7時

工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料

睦物産株式会社

〒450-0002
本 社: 名古屋市中村区名駅5丁目23番5号
TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346
支 店: 東京・大阪 営業所: 静岡

ISONO

いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市中村区相生町55 〒461-0012
TEL(052)931-1211(代)
FAX(052)930-1975

「共に歩む」正会員と賛助会員の交流コーナー

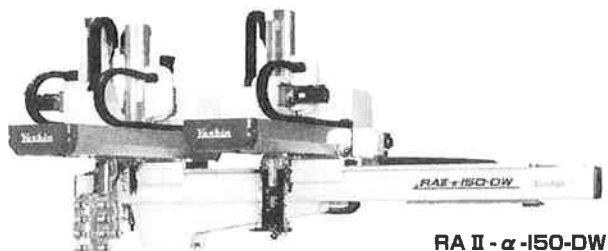
プラスチック中部では、正会員と賛助会員の交流を誌上で深めるため、『共に歩む』（賛助会のコーナー）を掲載しております。今回は、創立35周年を迎えた(株)ユーシン精機を紹介します。

□■ユーシン精機が誇る当社主力の ネットワーク対応全軸サーボモーター駆動取出口ロボット■□

◇RAⅡ-α-150-DW (8軸サーボ駆動取出口ロボット)

複合自動化システムに最適

成形品取出口ロボットとハンドリングロボットを1台に集約。2式のロボットアームを個々に動かすことができるので、複合自動化システムにおける複数の作業を1台で行えます。高い操作性・高速動作、長いストロークを有し、インサート成形や画像検査、ゲートカット、アSEMBリ、成形品の検査等のさまざまなシステムに対応することができます。



◇ネットワーク対応の高機能コントローラ 「E-touch Webコントローラ」

多国語表示切替え機能を装備

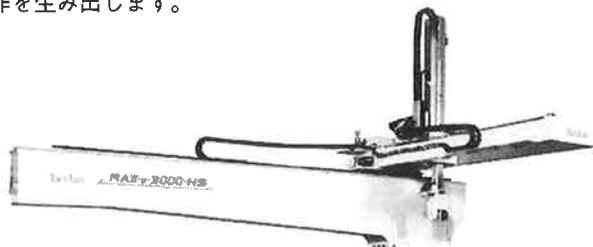
『RAⅡ-αシリーズ』のコントローラには、当社でNo.1の高機能を誇る「E-touch Webコントローラ」を標準装備しています。「E-touch Webコントローラ」は、他社を凌駕する機能を多種類搭載しており、お客様に高い評価を頂いております。その中で、最もお客様に評価を頂いている機能は、多国語表示切替え機能です。これまでは、主に日本語・英語・中国語の3ヶ国語切替えが標準でしたが、ユーシン精機の「E-touch Webコントローラ」では、上記の3ヶ国語を大幅に超える15ヶ国語を採用しています。世界のお客様に当社取出口ロボットを利用して頂きたいという思いが、多国語表示切替え機能を実現しました。そのほかにも、ネットワークによるデータ転送、リモート操作機能、事務所から成形現場を確認できるカメラフォンなど、お客様の生産性向上や省力化に役立つ機能を多数搭載しており、優れた操作性を持っています。



◇RAⅡ-α-3000-HS (超大型成形機対応 3軸サーボ駆動ハイサイクル取出口ロボット)

自動車のバンパーなどを高速に取出す

業界初の超大型ハイサイクル取出口ロボット『RAⅡ-α-3000-HS』は、超大型成形品（自動車のバンパーなど）の生産効率の向上に大きく貢献します。取出しドライサイクルは2.9秒、全サイクルは17.8秒を記録し、従来機に比べ、約30%の時間短縮を実現しました。超大型にも関わらず、高剛性なフレームを装備することにより、高精度・高速動作を生み出します。



「E-touch Webコントローラ」 多国語表示切替え機能 対応国語

- ・日本語 ・英語 ・中国語 ・韓国語 ・タイ語
- ・スペイン語 ・フランス語 ・オランダ語
- ・ドイツ語 ・チェコ語 ・ハンガリー語
- ・ルーマニア語 ・ポーランド語 ・スロバキア語
- ・ポルトガル語 全15ヶ国語

RAⅡ-α-3000-HS

Heartful Technology

Yushin 株式会社ユーシン精機

本社 〒612-8492 京都市伏見区久我本町11-260
TEL(075)933-9555 FAX(075)934-4033

●海外拠点:アメリカ、中国(深圳・上海・天津)、台湾、韓国、タイ、マレーシア、シンガポール、インド、イギリス、スロバキア、オランダ、フィリピン、インドネシア、ベトナム、カナダ
●国内営業所:東京、茨城、神奈川、長野、埼玉、栃木、福島、愛知、静岡、三重、京都、富山、広島、福岡



本社・工場

《平成20年1月～3月会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 282社 (30.8%)

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本 75社(32.1%)	神奈川県 29社(31.5%)	中部日本 61社(34.7%)	西日本 117社(28.3%)
----------------	-----------------	-----------------	-----------------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類 36社	包装用容器・キャップ 39社	電気・電子・通信部品 71社
自動車・輸送機器部品 80社	住宅関連 12社	その他 38社

3. 従業員数の内訳

1～30人 90社	31～100人 115社	101～300人 53社	301人以上 16社
-----------	--------------	--------------	------------

4. 今期(平成19年10月～12月)の自社業況について(前期比%)<()内は前回の結果です>

	前期(平成19年10月～12月)比					
	1. 増加		2. ほぼ横這		3. 減少	
①生産・売上高	(34.5)	20.2	(46.4)	46.5	(19.1)	33.3
②製品単価	(9.7)	12.1	(72.3)	69.9	(18.0)	18.1
③採算	(11.6)	8.2	(50.9)	50.0	(37.5)	41.8
④所定外労働時間	(21.3)	17.0	(67.4)	62.4	(11.2)	20.6
⑤製品在庫	(15.7)	15.2	(69.3)	67.7	(15.0)	17.0
⑥樹脂原料単価	(81.3)	77.7	(18.4)	20.9	(0.4)	1.1
⑦総合判断	(11.6)	9.6	(49.8)	48.6	(38.6)	40.8
⑧来期の見通し	(10.9)	11.3	(58.1)	50.7	(31.1)	37.2

5. 当面の経営上の問題点(%)<()内は前回の結果です>

1. 受注不振 (28.5) 29.4	2. 売上不振 (18.7) 28.7	3. 輸出不振 (0.4) 1.4	4. 製品単価安 (52.1) 48.2	5. 取引条件悪化 (3.7) 3.5
6. 過当競争 (17.6) 14.5	7. 輸入品との競合 (8.6) 7.4	8. 流通経費増大 (12.7) 11.0	9. 原材料高 (78.3) 78.7	10. 借入負担増 (5.2) 6.4
11. 貸し渋り (0.7) 0.4	12. 人件費高 (16.9) 20.9	13. 技能者不足 (31.8) 24.1	14. 技術力不足 (15.0) 14.5	15. マーケティング力不足 (6.7) 6.0
16. 設備過剰 (1.5) 2.1	17. 法的規制 (1.9) 1.8	18. 為替問題 (1.5) 4.6		

6. 平成20年度の昇給について

定昇以外でアップあり	定昇以外でアップなし	無効回答
24.1 %	平均 2,411 円	69.9 %
		6.0 %

BLOW MOLDING
ゴトープラスチック株式会社

代表取締役 後藤 壽夫

〒452-0838 名古屋市西区長先町59番地
 TEL (052)502-7671
 FAX (052)502-6451
 Mail; t.goto@goto-plastic.co.jp

 **株式会社 三幸商会**

取締役社長 若尾 敬

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075
 TEL (052)733-5111(代) FAX (052)733-5141

SANKO SHOKAI CO.,LTD.

3-3-2 Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan
 TEL (052)733-5111 FAX (052)733-5141

7. その他の問題点・意見 (5.0%)

- 材料の値上げ分を製品単価に上乗せ出来るよう経済産業省等から親会社に指導してもらえるように、プラ協会から働き掛けをしてもらいたい。
- 今の時点ではベースアップは未定のところが多い。
- 労働力不足、求人難。
- コストダウンが強制的である。公正取引委員はどこに目を付けているのか。
- 原材料費の値上げを認めて頂く方策はないでしょうか？
- 人員不足（作業員）。
- 得意先に原材料高の価格転嫁ができない。
- 設備老朽化による更新。
- H20年1月～3月は8年ぶりに株価の下落で日本経済の先の見通しが悪く、長引く可能性が大きい。明るい健康的なテーマと目標を早く国は打ち出して欲しい。
- 新規得意先開拓。
- 景気の後退と共に消費購買力が急速に落ち込んでおります。
- 小泉政権時代は規制を早く撤廃されたり行動が早かったが今回の福田政権は後手のため経営者として魅力がない。
- 親会社の海外進出と現地調達。
- 前年同期比マイナス。不景気感がする。
- 市場の変化、ルールの変更。近年急に人口の老齢化が大きく変化し、退職によるマーケットの変化と、売り上げの減少を見定める必要を感じます。
- 利益率の低下。
- クライアントの海外進出、現地調達化による受注減少。
- 切りのない値下げ要求はどこもですか。
- 九州は中央より20%安くて当然との声をどう思いますか。

取出用ロボット・FAシステムの総合開発

STAR


株式会社 スター精機
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133
TEL 0587(95)7557 FAX 0587(96)1291

浜松営業所/〒433-8108 静岡県浜松市瀬戸町288 ☎053(437)5951 ☎053(437)5622
本社・工場 /〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 ☎0587(95)7551(代)
出雲工場 /〒699-0631 島根県川部郡斐川町大字直江町3538 ☎0853(72)4311

技術とハートがスパークする
ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型

 **株式会社 三洋製作所**

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田177番地
TEL 052-621-5238 FAX 052-621-3501